

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の 馬術競技が世田谷区で開催されました

オリンピックが令和3年7月24日～8月7日、パラリンピックが令和3年8月26日～8月30日の期間で、JRA馬事公苑（上用賀2丁目）で馬術競技が開催されました。

馬術競技は、人と馬が一体となって行う唯一のオリンピック・パラリンピック競技であり、人と馬との信頼関係が求められるスポーツです。また、性別を問わず、幅広い年齢層の選手が活躍している競技でもあります。

◆ **馬術競技のご紹介** ◆ ※他に、馬の演技の美しさや正確さを競う「馬場馬術」があります。写真提供：公益社団法人日本馬術連盟

障害馬術 障害物を飛び越し、より早いゴールを競う

踏み切るタイミングを選手が素早く的確に判断し、その指示に馬が瞬時に反応できるかがポイント。世界レベルの大会では、高さが165cmを超える障害物もあります。



総合馬術 人馬一体となって臨む3日間の戦い

同じ人馬のコンビで、馬場馬術・クロスカントリー・障害馬術の3種目を3日間かけて行います。数キロものコースを疾走しながら障害物を果敢に飛び越していくクロスカントリーは大迫力！



パラ馬術 障がいのある選手のための馬術競技

運動機能障がい・視覚障がいの選手が馬場馬術の演技を見せる競技です。障がいの程度によって5つのグレードに分けられ、馬場の大きさや歩法などが異なります。

